

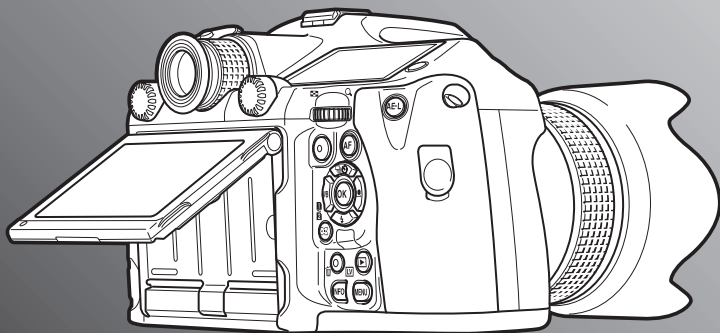
RICOH



中判デジタル一眼レフカメラ

PENTAX 645Z

メニューリファレンス



カメラの正しい操作のため、ご使用前に
必ずこの使用説明書をご覧ください。

はじめに

このたびは、当社中判デジタル一眼レフカメラPENTAX 645Zをお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品の機能を十分活用していただくために、ご使用になる前に本書をよくお読みください。また本書をお読みになった後は、必ず保管してください。使用方法がわからなくなったり、機能についてもっと詳しく知りたいときにお役に立ちます。

使用できるレンズについて

このカメラで使用できるレンズは、基本的にD FA645 / FA645または絞りA（オート）位置のある645レンズです。それ以外のレンズやアクセサリーを使用するときは、『使用説明書』（[📖](#) p.28）をご覧ください。

著作権について

本製品を使用して撮影した画像は、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で使用できません。なお、実演や興行、展示物の中には、個人として楽しむ目的があっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。また著作権の目的となっている画像は、著作権法の規定による範囲内で使用する以外は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

商標について

Microsoft、Windows、Windows Vistaは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Macintosh、Mac OS、QuickTimeは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。

Intel、Intel Core、PentiumはIntel Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

SDXCロゴは、SD-3C, LLCの商標です。

Eye-Fi、Eye-Fi *connected*、およびEye-FiロゴはEye-Fi, Inc.の登録商標です。

この製品はAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の許可のもと、DNG技術を取り入れています。

DNGロゴは、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。

HDMI、HDMIロゴ、High-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMIライセンスの商標または登録商標です。

SILKYPIXは、株式会社市川ソフトラボラトリーの登録商標です。

その他、記載の商品名、会社名は各社の商標もしくは登録商標です。

本製品はPRINT Image Matching IIIに対応しています。PRINT Image Matching対応プリンターでの出力および対応ソフトウェアでの画像処理において、撮影時の状況や撮影者の意図を忠実に反映させることが可能です。なお、PRINT Image Matching IIIより前の対応プリンターでは、一部機能が反映されません。

「PRINT Image Matching」 「PRINT Image Matching II」 「PRINT Image Matching III」に関する著作権はセイコーエプソン株式会社が所有しています。

AVC Patent Portfolio Licenseについて

本製品は、お客様が個人使用または報酬を受けないその他の利用で次の行為を行うために使用される場合に限り、AVC Patent Portfolio Licenseに基づきライセンスされているものです。

- (i) AVC規格に従い動画をエンコードすること（以下、エンコードしたものをAVCビデオといいます）
 - (ii) 個人利用の消費者によりエンコードされた AVC ビデオ、または AVCビデオを供給することについてライセンスを受けている供給者から入手したAVCビデオをデコードすること
- 上記以外の使用については、黙示のライセンスを含め、いかなるライセンスも許諾されていません。

詳細情報につきましては、MPEG LA, LLCから取得することができます。<http://www.mpegla.com>をご参照ください。

本機を使用するにあたって

- テレビ塔など強い電波や磁気が発生する施設の周囲や、強い静電気が発生する場所では、記録データが消滅したり、撮影画像へのノイズ混入等、カメラが誤作動を起こす場合があります。
- 画像モニターに使用されている液晶パネルは、非常に高度な精密技術で作られています。99.99%以上の有効画素数がありますが、0.01%以下の画素で点灯しないものや常時点灯するものがありますので、あらかじめご了承ください。なお、記録される画像には影響ありません。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って、正しい取り扱いをしてください。

本文中のイラストおよび画像モニターの表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

メニューリファレンス 目次

各メニューの内容と初期設定 R5

撮影メニュー	R5
動画メニュー	R8
再生メニュー	R8
詳細設定メニュー	R9
カスタムメニュー	R11
その他の初期設定	R13
メニューの操作方法	R14

📷 撮影メニュー R15

露出モード	R15
カードスロット設定	R15
記録設定	R15
HDR撮影	R16
レンズ補正	R16
D-Range設定	R16
感度AUTO設定	R17
高感度NR	R17
長秒時NR	R17
プログラムライン	R18
GPS	R18
ライブビュー	R18
電子水準器	R19

クイックビュー	R19
デジタルプレビュー	R19
電子ダイヤル	R20
ボタンカスタマイズ	R20
モードメモリ	R22
USERモード登録	R22

🎬 動画メニュー R24

露出設定	R24
カードスロット設定	R24
記録設定	R24
録音レベル	R24
HDR撮影	R24
Movie SR	R25

🔍 再生メニュー R26

スライドショー	R26
クイック拡大	R26
グリッド表示	R26
白とび警告	R26
画像の自動回転	R26
全画像プロテクト	R26
全画像消去	R27

詳細設定メニュー

R28

Language/言語	R28
日時設定	R28
ワールドタイム	R28
文字サイズ	R29
電子音	R29
画面表示	R30
LCD設定	R30
USB接続	R30
HDMI出力	R30
フォルダー名	R31
フォルダー新規作成	R32
ファイル名	R32
ファイルNo.	R33
著作権情報	R33
フリッカー低減	R34
オートパワーオフ	R34
通信カード	R34
リセット	R35
ピクセルマッピング	R35
ダストアラート	R36
ダストリムーバル	R37
センサークリーニング	R37
フォーマット	R38
バージョン情報	R38

Cカスタムメニュー

R39

1. 露出設定ステップ	R39
2. ISO感度ステップ	R39
3. 測光作動時間	R39
4. AFロック時のAE-L	R39
5. 測距点と露出の関連付	R39
6. 連動外の自動補正	R39
7. B時の撮影方法	R39
8. ブラケット撮影順	R40
9. ワンプッシュブラケット	R40
10. WBの光源調整範囲	R40
11. フラッシュ発光時のWB	R40
12. 白熱灯下のAWB	R40
13. 色温度ステップ	R40
14. スーパーインポーズ	R40
15. AF.Sの動作	R40
16. AF.C 1コマ目の動作	R41
17. AF.C連続撮影中の動作	R41
18. AFホールド	R41
19. リモコン時のAF	R41
20. 色空間	R41
21. 表示パネルの照明	R41
22. 回転情報の記録	R41
23. メニュー選択の記憶	R41
24. AF微調整	R42
25. フラッシュ同調速度	R42

26. 十字キーの動作	R42
27. ミラーアップ操作	R42
28. Shake Reductionの動作	R43
29. キー操作のロック	R43
カスタムのリセット	R43

付録

R44

特殊機能の組み合わせ制限	R44
主な仕様	R45
索引	R50
アフターサービス	R56

MEMO

各メニューの内容と初期設定

撮影メニュー

メニュー	項目	機能	初期設定	参照	
📷1	露出モード *1	U1 / U2 / U3 モードのときの露出モードを一時的に変更	P	p.R15	
	カードスロット設定 *2	メモリーカードを2枚セットした場合の記録方法を設定	順次	p.R15	
	記録設定	記録形式 *2	ファイルフォーマットを設定	JPEG	p.R15
		JPEG記録サイズ *2	JPEGで記録した場合の記録サイズを設定	□	
		JPEG画質 *2	JPEGで記録した場合の画質を設定	★★★	
		RAWファイル形式	RAWのファイル形式を選択	PEF	
		180° 回転記録	180° 回転して保存	オフ	
	HDR撮影	HDR撮影 *2	ハイダイナミックレンジ撮影のタイプを選択	オフ	p.R16
		振り幅設定 *2	露出を変化させる幅を設定	±2EV	
		自動位置調整	自動で位置調整を行うかどうかを設定	オン	
	レンズ補正	ディストーション補正 *2	レンズ特性によって生じる歪曲収差を補正	オフ	p.R16
		倍率色収差補正 *2	レンズ特性によって生じる倍率色収差を補正	オン	
		周辺光量補正 *2	レンズ特性によって生じる周辺光量低下を補正	オフ	
		回折補正 *2	絞りを絞り込んだときの回折ボケを補正	オン	
📷2	D-Range設定 *2	ダイナミックレンジを拡大し、白とび・黒つぶれを防ぐ	オート / オート	p.R16	
	感度AUTO設定 *2	ISO AUTOの自動調整範囲と感度アップポイントを設定	ISO 100～ISO 3200 / 標準	p.R17	
	高感度NR *2	高感度撮影時のノイズリダクションを設定	オート	p.R17	
	長秒時NR *2	低速シャッター時のノイズリダクションを設定	オート	p.R17	
	プログラムライン	プログラムラインを選択	ノーマル	p.R18	
	GPS	別売のGPSユニットを使用するときの動作を設定	-	p.R18	

メニュー	項目	機能	初期設定	参照	
📷3	ライブビュー	コントラストAF *2	ライブビュー撮影時のAFモードを設定	顔検出	p.R18
		フォーカスアシスト *2	ピントが合った部分の輪郭を強調	オフ	
		グリッド表示	ライブビューにグリッドを表示	オフ	
		ヒストグラム表示	ライブビューにヒストグラムを表示	オフ	
		白とび警告	ライブビューに白とび部分を赤で点滅表示	オフ	
		180° 回転表示	180° 回転して表示	オフ	
	電子水準器	ファインダー表示	ファインダー内と表示パネルの露出バーに電子水準器を表示	オフ	p.R19
		ライブビュー表示	ライブビューに電子水準器を表示	オン	
📷4	クイックビュー	表示時間	クイックビューの表示時間を設定	1秒	p.R19
		拡大表示	クイックビュー中に拡大表示するかどうかを設定	オン	
		RAW追加保存	クイックビュー中にRAW画像を追加保存するかどうかを設定	オン	
		消去	クイックビュー中に消去するかどうかを設定	オン	
		ヒストグラム表示	クイックビューにヒストグラムを表示	オフ	
		白とび警告	クイックビューに白とび部分を赤で点滅表示	オフ	
	デジタルプレビュー	拡大表示	デジタルプレビュー中に拡大表示するかどうかを設定	オン	p.R19
		プレビュー画像保存	プレビュー表示している画像を保存できるようにするかを設定	オン	
		ヒストグラム表示	デジタルプレビューにヒストグラムを表示	オフ	
		白とび警告	デジタルプレビューに白とび部分を赤で点滅表示	オフ	

メニュー	項目	機能	初期設定	参照	
📷4	電子ダイヤル	P	Tv / Av / ➡P	p.R20	
		Sv	- / ISO / -		
		Tv	Tv / - / -		
		Av	- / Av / -		
		TAv	Tv / Av / PLINE		
		M	Tv / Av / PLINE		
		B	- / Av / -		
		X	- / Av / -		
		●●P	- / - / -		
		●●Av	- / Av / PLINE		
		●●Av	Tv / Av / PLINE		
		●●M	Tv / Av / PLINE		
		回転方向設定	☀️ / 🌑 を操作したときの値の変化		順方向
	ボタンカスタマイズ	RAW/Fxボタン	RAW の動作を設定	ワンタッチRAW+	p.R20
		AFボタン	AF の動作を設定	AF作動1	
		プレビューレバー	電源レバー 🔄 位置の動作を設定	光学プレビュー	
		照明ボタン	🔦 の動作を設定	表示パネルの照明	
	モードメモリ	電源を切ったときに設定を記憶する項目を選択	「HDR撮影」以外オン	p.R22	
	USERモード登録	よく使用する撮影設定をモードダイヤルU1 / U2 / U3に登録	-	p.R22	

*1 モードダイヤルがU1 / U2 / U3のときのみ表示

*2 コントロールパネルでも設定可能

動画メニュー




メニュー	項目	機能	初期設定	参照
📹 1	露出設定 *1	📹モードの露出モードを選択	プログラムAE	p.R24
	カードスロット設定 *1	動画を記録するメモリーカードスロットを選択	SD1	p.R24
	記録設定 *1	記録サイズとフレームレートを設定	FullHD / 30p	p.R24
	録音レベル *1	記録時の録音レベルと音量を設定	オート	p.R24
	HDR撮影 *1	ドライブモード「インターバル動画」時に、ハイダイナミックレンジ撮影を設定	オフ / ±2EV	p.R24
	Movie SR *1	動画の手ぶれ補正機能を設定	オン	p.R25

*1 コントロールパネルでも設定可能

再生メニュー

メニュー	項目	機能	初期設定	参照	
🔄 1	スライドショー	表示間隔	画像切り替えの間隔を設定	3秒	p.R26
		画面効果	画像切り替え時の効果を選択	オフ	
		繰り返し再生	最後の画像の再生後に最初から再生を繰り返す	オフ	
		動画自動再生	スライドショー中に動画も再生	オン	
	クイック拡大	拡大表示での最初の拡大率を設定	オフ	p.R26	
	グリッド表示	グリッドの種類と色を設定	オフ / 黒半透過色	p.R26	
	白とび警告	再生モードの標準情報表示 / ヒストグラム表示で白とび部分を赤で点滅表示	オフ	p.R26	
	画像の自動回転	縦位置で撮影した画像や回転情報を変更した画像を再生時に回転して表示	オン	p.R26	
	全画像プロテクト	メモリーカードに保存されているすべての画像をプロテクト	-	p.R26	
	全画像消去	メモリーカードに保存されているすべての画像を消去	-	p.R27	

詳細設定メニュー

メニュー	項目		機能	初期設定	参照
㊦1	Language/言語		表示言語の切り替え	English	p.R28
	日時設定		年月日の表示形式と日時を設定	2014/01/01	p.R28
	ワールドタイム		現在地と指定した都市の日時を切り替えて表示	現在地	p.R28
	文字サイズ		メニュー選択時の文字サイズを拡大するかどうかを設定	標準	p.R29
	電子音		合焦音/ AE-L/セルフタイマー/リモコン/ミラーアップ/測距点移動/RAW/Fxボタンの音量とオン/オフを切り替え	音量3/ すべてオン	p.R29
	画面表示	ガイド表示	露出モードを変更したときに、ガイド表示を表示するかどうかを設定	オン	p.R30
		自動回転	カメラを縦位置にしたときに、ステータススクリーン/コントロールパネルを縦表示にするかどうかを設定	オン	
配色		ステータススクリーン/コントロールパネル/メニューカーソルの配色を設定	1		
LCD設定		画像モニターの明るさ/彩度/色味を調整	0	p.R30	
㊦2	USB接続		パソコンと接続するときの転送モードを設定	MSC	p.R30
	HDMI出力		AV機器とHDMI端子で接続するときを設定	オート	p.R30
	フォルダー名		画像が保存されるフォルダー名を設定	日付	p.R31
	フォルダー新規作成		メモリーカードに新しいフォルダーを作成	-	p.R32
	ファイル名		画像に付与されるファイル名を設定	IMGP/_IMG	p.R32
	ファイルNo.	連番設定	フォルダーが新しくなったときに画像のファイル番号を継続するかどうかを設定	オン	p.R33
		ファイルNo.リセット	ファイル番号をリセットし、0001から開始	-	
著作権情報		Exifに書き込む撮影者と著作権者の情報を設定	オフ	p.R33	
㊦3	フリッカー低減		電源周波数を設定し、画面のちらつきを低減	50Hz	p.R34
	オートパワーオフ		一定時間操作しなかったときに、自動的に電源が切れるまでの時間を設定	1分	p.R34
	通信カード		Eye-Fiカード/FLUカードを使用するときの動作を設定	オート/オン	p.R34
	リセット		 メニュー/  メニュー/  メニュー/㊦メニュー/ダイレクトキー/コントロールパネル/再生モードパレットの設定内容を初期化	-	p.R35

メニュー	項目	機能	初期設定	参照
4	ピクセルマッピング	CMOSセンサーの画素の欠損部分を補完	-	p.R35
	ダストアラート	CMOSセンサーに付着したほこりを画像モニターで確認	-	p.R36
	ダストリムーバル	CMOSセンサーを振動させてクリーニング	オン	p.R37
	センサークリーニング	CMOSセンサーをブローアークリーニングするために、ミラーアップ	-	p.R37
	フォーマット	メモリーカードをフォーマット	-	p.R38
	バージョン情報	カメラのファームウェアのバージョンを表示	-	p.R38





カスタムメニュー

メニュー	項目	機能	初期設定	参照
C 1	1. 露出設定ステップ	露出設定の調整ステップを設定	1/3 EVステップ	p.R39
	2. ISO感度ステップ	ISO感度の調整ステップを設定	1 EVステップ	p.R39
	3. 測光作動時間	測光タイマーの作動時間を設定	10秒	p.R39
	4. AFロック時のAE-L	フォーカスロック時のAEロックを設定	オフ	p.R39
	5. 測距点と露出の関連付	AFエリア内の測距点と露出値の関連付けを設定	オフ	p.R39
	6. 連動外の自動補正	適正露出が得られないときに自動補正するかどうかを設定	オフ	p.R39
	7. B時の撮影方法	B モードのシャッターボタンの動作を設定	Type1	p.R39
C 2	8. ブラケット撮影順	露出ブラケット撮影時の撮影順を設定	0 - +	p.R40
	9. ワンプッシュブラケット	露出ブラケット撮影時に1回のレリーズで全コマ撮影するかどうかを設定	オフ	p.R40
	10. WBの光源調整範囲	ホワイトバランスで光源を指定した場合に、自動で微調整を行うかどうかを設定	固定	p.R40
	11. フラッシュ発光時のWB	フラッシュ発光時のホワイトバランスを設定	オートWB	p.R40
	12. 白熱灯下のAWB	ホワイトバランス「オートWB」のときの白熱灯の色味を設定	弱	p.R40
	13. 色温度ステップ	色温度の調整ステップを設定	ケルビン	p.R40
	14. スーパーインポーズ	選択された測距点をファインダー内に赤く点灯させるかどうかを設定	オン	p.R40
C 3	15. AF.Sの動作	フォーカスモード AF.S でシャッターボタンを全押ししたときの優先動作を設定	フォーカス優先	p.R40
	16. AF.C 1コマ目の動作	フォーカスモード AF.C でシャッターボタンを全押ししたときの1コマ目の優先動作を設定	レリーズ優先	p.R41
	17. AF.C連続撮影中の動作	フォーカスモード AF.C で連続撮影中の優先動作を設定	フォーカス優先	p.R41
	18. AFホールド	合焦後に被写体が動いて見失ったときに、一定時間フォーカスを保持するかどうかを設定	オフ	p.R41
	19. リモコン時のAF	リモコン撮影時のオートフォーカス動作を設定	オフ	p.R41
	20. 色空間	使用する色空間を設定	sRGB	p.R41
	21. 表示パネルの照明	表示パネルの照明を設定	暗い	p.R41












メニュー	項目	機能	初期設定	参照
C4	22. 回転情報の記録	回転情報を記録するかどうかを設定	オン	p.R41
	23. メニュー選択の記憶	直前に操作したメニューを記憶、次に MENU を押したときに記憶した画面を表示	記憶しない	p.R41
	24. AF微調整	オートフォーカスのピント位置を微調整	オフ	p.R42
	25. フラッシュ同調速度	フラッシュの同調速度を選択	1/125	p.R42
	26. 十字キーの動作	測距点が「セレクト」に設定されているときの ▲▼◀▶ の動作を選択	Type1	p.R42
	27. ミラーアップ操作	ミラーアップダイヤル操作の有効/無効を設定	オン	p.R42
	28. Shake Reductionの動作	撮影時だけ手ぶれ補正するか、シャッターボタン半押し中に手ぶれ補正するかを選択	Type1	p.R43
C5	29. キー操作のロック	Lock でボタンの操作を一時的に無効にするときの、ボタンの種類を選択	Type1	p.R43
	カスタムのリセット	C1～5メニューの設定内容をリセット	-	p.R43

その他の初期設定

ダイレクトキー

項目	初期設定	参照
フラッシュモード	強制発光	 p.64
カスタムイメージ	ナチュラル	 p.68
ドライブモード	1コマ撮影	 p.56
ホワイトバランス	オートWB	 p.53

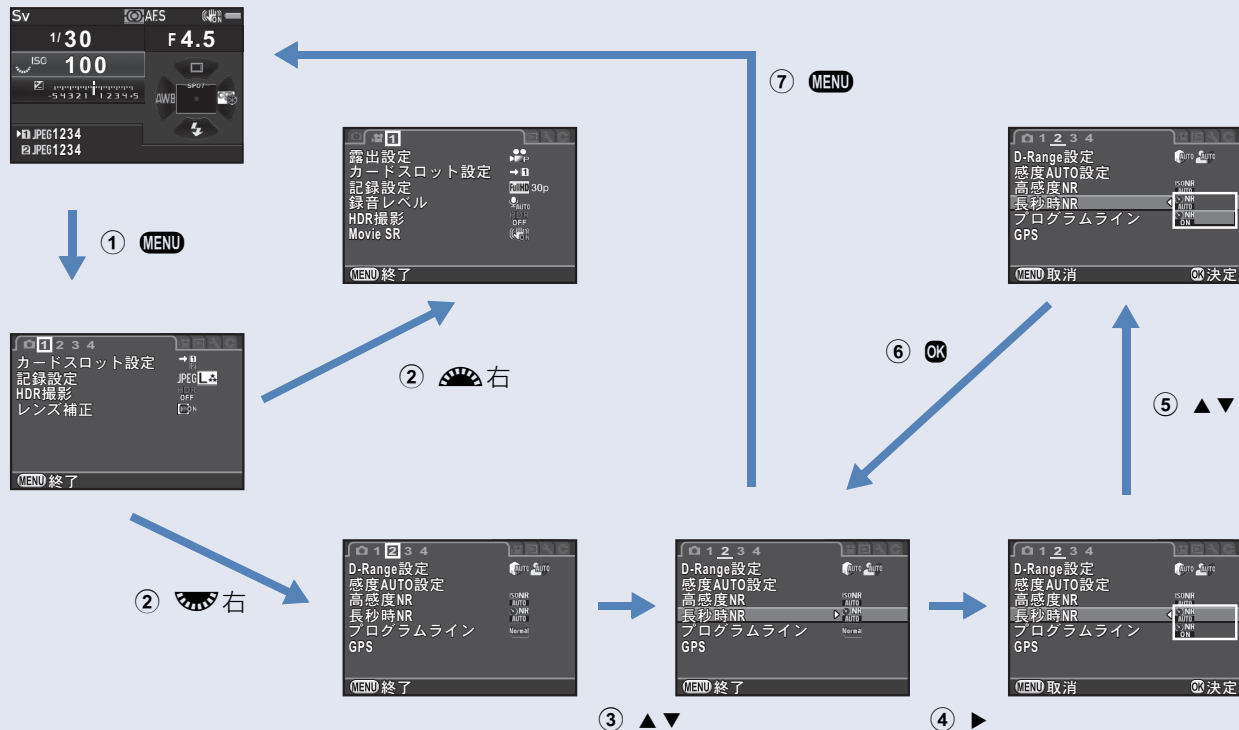
再生モードパレット

項目	初期設定	参照
画像回転	-	 p.76
デジタルフィルター	ベースメイク	 p.79
色モアレ補正	-	 p.78
リサイズ	設定可能な最大値	 p.77
トリミング	設定可能な最大値	 p.78
プロテクト	-	 p.83
スライドショー	-	 p.76
マニュアルWB登録	-	 p.54
クロスプロセス登録	-	 p.69
RAW展開	記録形式：JPEG JPEG記録サイズ： <input type="checkbox"/> JPEG画質：★★★	 p.82
動画編集	-	 p.81
画像コピー	-	 p.77
Eye-Fi画像転送	-	p.R34

メニューの操作方法

例) 「長秒時NR」の設定

各メニューの内容と初期設定



メモ

- C1~5メニューは、サブメニューが表示されている状態でを操作すると、次の項目の設定画面に切り替えることができます。

📌 メモ

- タイトルのメニュー番号の後ろに📷が付いている機能は、コントロールパネルでも設定ができます。

露出モード



モードダイヤルが**U1**／**U2**／**U3**のときに、一時的に露出モードを切り替えます。

📌 メモ

- 電源を切ると、登録されている設定に戻ります。
- **U1**／**U2**／**U3**の設定は、「USERモード登録」を参照してください。(p.R22)

カードスロット設定



メモリーカードを2枚セットした場合の記録方法を設定します。

📷 順次	SD1のカードがいっぱいになったらSD2に記録
📷 複製	SD1／SD2に同じデータを同時記録
RAW / JPEG 分離	SD1にRAW、SD2にJPEGを記録

📌 メモ

- 📷モードのときは、SD1／SD2のどちらか片方に記録されます。
- 📷1メニューで設定します。(p.R24)

記録設定



静止画の記録形式を設定します。

記録形式	JPEG／RAW／RAW+／TIFF
JPEG記録サイズ	L／M／S／XS
JPEG画質	★★★／★★／★
RAWファイル形式	PEF／DNG
180° 回転記録	<input type="checkbox"/> ／ <input checked="" type="checkbox"/>

📌 注意

- 📷1メニュー「カードスロット設定」を「RAW／JPEG分離」に設定したときは、「記録形式」は「RAW+」固定です。

📌 メモ

- 「記録形式」を「RAW+」に設定すると、ファイル No. が同一のJPEG画像とRAW画像が同時に記録されます。
- **RAW**を押したときだけ記録形式を変更して撮影することもできます。(p.R21)
- 「RAWファイル形式」の「PEF」は、PENTAX独自のRAWファイルのフォーマットです。
- 「180° 回転記録」をオンに設定すると、ステータススクリーン／ライブビューに📷が表示されます。

● JPEGファイルの記録サイズと画素数

	記録サイズ	画素数
L	51M	8256×6192
M	36M	6912×5184
S	21M	5376×4032
XS	3M	1920×1440

HDR撮影

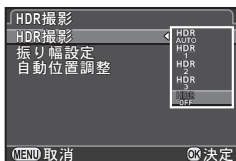


露出が異なる3枚の画像を撮影して合成します。

1 カメラメニュー「HDR撮影」を選択、▶を押す

「HDR撮影」画面が表示

2 HDR AUTO/HDR 1/HDR 2/HDR 3を選択、OKを押す



3 「振り幅設定」で露出を変化させる幅を選択

±1/±2/±3から選択

4 「自動位置調整」を設定

<input checked="" type="checkbox"/>	自動位置調整を行う
<input type="checkbox"/>	自動位置調整を行わない レンズ側のShake Reduction機能は無効

5 MENUを2回押す

撮影待機状態に戻る

注意

- B/XモードではHDR撮影はできません。
- 一部の機能とは組み合わせができません。(p.R44)
- ドライブモードが「インターバル撮影」に設定されているときは、「自動位置調整」はオフ固定です。
- HDR撮影は画像を合成するため、保存に時間がかかります。

レンズ補正



以下の補正ができます。

ディストーション補正	レンズ特性によって生じる歪曲収差を補正
倍率色収差補正	レンズ特性によって生じる倍率色収差を補正
周辺光量補正	レンズ特性によって生じる周辺光量低下を補正
回折補正	絞りを絞り込んだときの回折ボケを補正

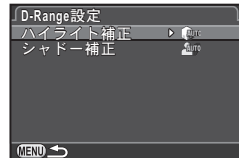
メモ

- D FA645/FA645レンズを装着しているときだけ設定できます。(p.28) また、カメラとレンズの間にリアコンバーターなどのアクセサリを装着した場合は、設定は無効です。
- RAW画像の場合は、補正情報がRAWファイルのパラメーターに記録され、RAW展開時にオン/オフが選択できます。また、RAW展開時には「フリッジ補正」が設定できます。(p.82)

D-Range設定



ダイナミックレンジを拡大し、表現できる階調の幅を広げて白とび・黒つぶれを防ぎます。「ハイライト補正」はAUTO/ON/OFF、「シャドー補正」はAUTO/弱/中/強/OFFから設定します。

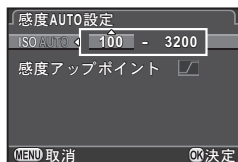


感度AUTO設定



ISO AUTOのときの調整範囲を設定します。

また、「感度アップポイント」で感度の上げ方を指定できます。



低速側	できるだけ感度を上げない
<input checked="" type="checkbox"/> 標準	標準
高速側	積極的に感度を上げる

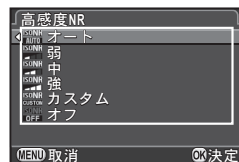
メモ

- 1メニュー「HDR撮影」を有効にして「自動位置調整」をオンに設定している場合は、「感度アップポイント」は固定です。

高感度NR



ISO感度を高く設定しているときのノイズ低減処理を設定します。



オート	ISO感度に応じて最適なノイズリダクションを行う
弱/中/強	弱/中/強のノイズリダクションを行う
カスタム	ISO感度別にノイズリダクション処理を設定
オフ	ノイズリダクションを行わない

「カスタム」を選択した場合は「設定」を選択し、ISO感度別に設定します。



長秒時NR



長時間露光したときのノイズ低減処理を選択します。

AUTO	シャッター速度・ISO感度・カメラ内部温度を判断してノイズリダクションを行う
ON	シャッター速度が1秒以上のときにノイズリダクションを行う

プログラムライン



カメラメニュー「電子ダイヤル」で0の動作を「PLINE」に設定 (p.R20) したときの露出の制御方法を指定できます。

	オート	カメラが適切な設定を判断
	ノーマル	基本のプログラム自動露出
	高速優先	高速シャッターを優先
	深度優先 (深い)	被写界深度を深くする
	深度優先 (浅い)	被写界深度を浅くする
	MTF優先	使用レンズの最良の絞り値を優先 A645 / FA645 / D FA645レンズ使用時に有効

GPS



本機に別売のGPSユニット O-GPS1 を装着すると、以下の機能が使用できます。

電子コンパス	現在地の緯度・経度・高度とカメラの向き (方位)、協定世界時を表示	
自動時刻修正	GPS衛星から取得した情報を利用して、カメラの日時設定を自動的に補正	

メモ

- GPSユニットの取り付け方や機能の詳細は、GPSユニットの使用説明書を参照してください。
- 「電子コンパス」は、「撮影情報表示選択」 (p.18) で表示することができます。

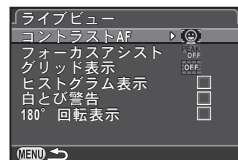
注意

- 本機では、直線ナビ/アストロトレーサーは利用できません。

ライブビュー



ライブビュー撮影時のフォーカスと画面表示の設定を行います。



コントラストAF

ライブビュー撮影時のAFモードを設定します。**AF AREA** を押しながら を回して変更することもできます。(p.46)


フォーカスアシスト

オンに設定すると、ピントが合った部分の輪郭が強調され、確認しやすくなります。**AF / MF** の両方で有効です。

その他の表示設定

グリッド表示	グリッド線の種類	16分割／黄金分割／スケール／正方1／正方2／OFF
	グリッド線の色	黒半透過色／白半透過色
ヒストグラム表示	ヒストグラムを表示	
白とび警告	白とび部分を赤で点滅表示	
180° 回転表示	ライブビュー画像を180° 回転して表示	

メモ

- 「180° 回転表示」をオンに設定しても、画像は回転していない状態で記録されます。回転させて記録する場合は、1メニュー「記録設定」の「180° 回転記録」を設定します。(p.R15)

電子水準器






カメラの傾きを検知する電子水準器を、ファインダーとライブビューに表示するかを設定します。

ファインダー表示	ファインダー内／表示パネルの露出バーに、左右の傾きを0.5° 刻み（最大4.5°）で表示
ライブビュー表示	ライブビュー画面の上側に左右の傾き、右側に前後の傾きを0.5° 刻み（最大9.5°）で表示

クイックビュー





クイックビュー中の動作と表示内容を設定します。以下の設定ができます。

表示時間	表示時間を1秒／3秒／5秒／HOLD／オフから選択「HOLD」は、次の操作を行うまでクイックビューを表示
拡大表示	 で拡大表示するかどうか
RAW追加保存	保存可能時に  でRAW画像を追加保存するかどうか
消去	 で画像消去
ヒストグラム表示	ヒストグラムを表示
白とび警告	白とび部分を赤で点滅表示


デジタルプレビュー



デジタルプレビュー中の動作と表示内容を設定します。

拡大表示	 で拡大表示するかどうか
プレビュー画像保存	 でプレビュー画像を保存するかどうか
ヒストグラム表示	ヒストグラムを表示
白とび警告	白とび部分を赤で点滅表示

メモ

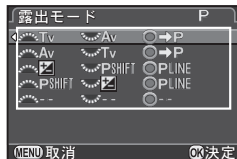
- プレビューの操作は、『使用説明書』を参照してください。
( p.67)

電子ダイヤル



☂ / ☂ / ●の動作を露出モード別に設定できます。

- 1 **☑4**メニュー「電子ダイヤル」を選択、▶を押す
「電子ダイヤル」画面が表示
- 2 露出モードを選択、▶を押す
選択した露出モードの画面が表示
- 3 各動作を選択、**OK**を押す



Tv	シャッター速度変更
Av	絞り値変更
ISO	ISO感度変更
	露出補正
▶P	Pに戻る
PSHIFT	プログラムシフト
PLINE	プログラムライン
--	操作無効

- 4 **MENU**を押す
「電子ダイヤル」画面に戻る
手順2~4を繰り返す

- 5 **MENU**を2回押す

メモ

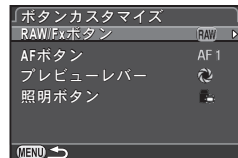
- 手順2で「回転方向設定」を選択すると、☂ / ☂ を操作したときの値の変化を逆方向に変更することができます。

ボタンカスタマイズ



RAW / **AF** / 電源レバー / の動作を設定します。

- 1 **☑4**メニュー「ボタンカスタマイズ」を選択、▶を押す
「ボタンカスタマイズ」画面が表示
- 2 設定するボタンを選択、▶を押す
各ボタンの設定画面が表示



- 3 割り当てる機能を選択、**OK**を押す
それぞれ以下の機能が割り当て可能

	設定	機能	参照
RAW/Fxボタン	ワンタッチRAW+	一時的に記録形式を変更	p.R21
	光学プレビュー	光学プレビューを作動	p.67
	デジタルプレビュー	デジタルプレビューを作動	
AFボタン	AF作動1	AF を押すとオートフォーカスが作動	p.44
	AF作動2	AF を押すとオートフォーカスが作動。シャッターボタン半押し無効	
	AFキャンセル	AF を押している間、シャッターボタン半押し無効	
プレビューレバー	光学プレビュー	光学プレビューを作動	p.67
	デジタルプレビュー	デジタルプレビューを作動	

	設定	機能	参照
照明ボタン	表示パネルの照明	☼で表示パネルの照明のオン	📖 p.23
	モデリング発光	フラッシュ接続時に☼でモデリング発光	📖 p.64
	テスト発光	フラッシュ接続時に☼でテスト発光	

4 MENU を押す

「ボタンカスタマイズ」画面に戻る
手順2～4を繰り返す

5 MENU を2回押す

ワンタッチRAW+

1 「ボタンカスタマイズ」(p.R20)の手順3で「RAW/Fxボタン」を「ワンタッチRAW+」に設定

2 「撮影毎に解除」の☑/☐を切り替え

<input checked="" type="checkbox"/>	1回撮影するたびに📷1メニュー「記録設定」の「記録形式」の設定に戻る
<input type="checkbox"/>	以下の操作を行うまで設定を継続 <ul style="list-style-type: none"> 再度RAWを押す 📷/MENU/INFO/モードダイヤル/電源レバーのいずれかを操作

3 RAW を押したときの記録形式を選択

左が「記録形式」の設定、右がRAWを押したときの記録形式



注意

- 📷1メニュー「カードスロット設定」が「RAW/JPEG分離」に設定されているときは、ワンタッチRAW+の操作は無効です。(p.R15)

モードメモリ



本機で設定した機能は、ほとんどが電源を切っても記憶されています。以下の機能については、電源を切ったときに記憶する(☑)か初期設定に戻す(☐)かを選択できます。

- | | |
|------------|-------------|
| • フラッシュモード | • フラッシュ光量補正 |
| • ドライブモード | • 露出ブラケット |
| • ホワイトバランス | • HDR撮影 |
| • カスタムイメージ | • 再生情報表示 |
| • ISO感度 | • キー操作のロック |
| • 露出補正 | |

注意

- モードダイヤルが**U1**/**U2**/**U3**になっているときは、「モードメモリ」を選択できません。

メモ

- 「再生情報表示」をオフに設定すると、電源を入れ直したときに「標準情報表示」から表示されます。(p.19)
- 3**メニュー「リセット」を実行すると、モードメモリの設定も初期設定に戻ります。(p.R35)

USERモード登録



モードダイヤル**U1**/**U2**/**U3**に、カメラの設定をまとめて登録して利用できます。

以下の設定が登録できます。

- | | |
|---------------|-------------------------------|
| • 露出モード (☑以外) | • ホワイトバランス |
| • ISO感度 | • カスタムイメージ |
| • 露出補正 | • 1~4メニューの設定 (一部を除く) |
| • 測光モード | • C 1~5メニューの設定 (一部を除く) |
| • 測距点 | |
| • フラッシュモード | |
| • ドライブモード | |

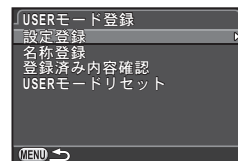
設定登録

1 カメラに登録する機能をすべて設定する**2** 4メニュー「USERモード登録」を選択、▶を押す

「USERモード登録」画面が表示

3 「設定登録」で▶を押す

「設定登録」画面が表示

**4** USER1 / USER2 / USER3を選択、▶を押す**5** 「登録」を選択、OKを押す

「設定登録」画面に戻る

メモ

- 登録した設定内容は、手順3の画面の「登録済み内容確認」を選択すると確認できます。
- 設定を消去する場合は、手順3の画面で「USERモードリセット」を選択します。

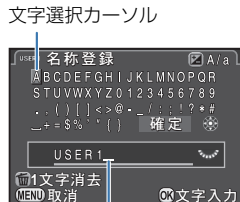
名称登録

登録した設定に名前を付けることができます。

1 「設定登録」の手順3で「名称登録」を選択、▶を押す
「名称登録」画面が表示

2 USER1 / USER2 / USER3を選択、▶を押す
文字を入力する画面が表示

3 文字を入力
半角18文字以内で英数字・記号を入力



文字入力カーソル

ボタン・ダイヤル操作

▲▼◀▶	文字選択カーソルを移動
☺	文字入力カーソルを移動
☑	大文字 / 小文字切り替え
OK	文字選択カーソルが選択している文字を文字入力カーソルの位置に入力
☒	文字入力カーソル位置の文字を消去

4 文字が全部入力できたら文字選択カーソルを「確定」まで移動、OKを押す
「名称登録」画面に戻る

USERモードの利用

1 モードダイヤルをU1 / U2 / U3に合わせる

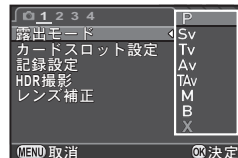
USERモードのガイドが表示 (約30秒間)

▲▼で登録内容の確認が可能



2 必要に応じて設定を変更

露出モードを変更する場合は📷1メニュー「露出モード」で変更可能




メモ

- 手順2で変更した設定は、USERモードに登録されません。電源を切ると登録済みの設定に戻ります。設定を変更する場合は登録をやり直してください。



動画メニュー

メモ

- タイトルのメニュー番号の後ろに  が付いている機能は、コントロールパネルでも設定ができます。


露出設定

モードの露出モードを  /  /  /  から設定します。

カードスロット設定



動画を記録するカードスロットを選択します。

注意

-  モードでは、SD1 / SD2 スロットのどちらか片方に記録されます。設定したスロットのメモリーカードがいっぱいになると、動画の撮影はできなくなります。

記録設定

動画の記録形式を設定します。

記録サイズ	フレームレート
	60i / 50i / 30p / 25p / 24p
	60p / 50p / 30p / 25p / 24p


録音レベル

動画記録時の音量を、オート / マニュアル / ミュートから選択します。「マニュアル」を選択した場合は、音量を0~20で設定します。

メモ

- 「マニュアル」に設定した場合は、ライブビュー画面の両端にマイクのレベルを表すバーグラフが表示されます。

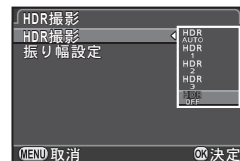
HDR撮影

ドライブモードが「インターバル動画」( p.61) に設定されているときに、ハイダイナミックレンジ撮影ができます。

1 1メニュー「HDR撮影」を選択、▶を押す

「HDR撮影」画面が表示

2 HDR AUTO / HDR 1 / HDR 2 / HDR 3を選択、OKを押す



3 「振り幅設定」で露出を変化させる幅を選択

±1 / ±2 / ±3から選択

4 を2回押す

撮影待機状態に戻る

注意

- ドライブモードが「インターバル動画」に設定されていないときは、設定できません。

Movie SR



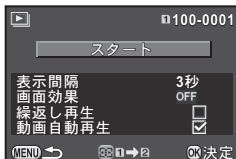
動画撮影時の手ぶれ補正機能を設定します。

再生メニュー

スライドショー



SD1 / SD2 スロットを選択して、スライドショーの表示のしかたを設定します。「スタート」を選択するとスライドショーが開始されます。



項目	内容	設定値
表示間隔	画像を切り替える間隔	3秒 / 5秒 / 10秒 / 30秒
画面効果	画面を切り替えるときの効果	フェード / ワイプ / ストライプ / OFF
繰り返し再生	最後の画像を再生した後、最初から再生を繰り返す	<input type="checkbox"/> / <input checked="" type="checkbox"/>
動画自動再生	スライドショー中に動画を再生	<input checked="" type="checkbox"/> / <input type="checkbox"/>

Ⓜ (1/2) で再生するスロットが切り替えられます。

メモ

- スライドショー再生中の操作は、『使用説明書』を参照してください。(p.76)

クイック拡大



拡大表示 (p.73) するときの最初の拡大率を設定します。
100% (ピクセル等倍) / ×16 / ×8 / ×4 / ×2 / オフから選択します。

グリッド表示



再生モードの標準情報表示 / 情報表示なしで、グリッドを表示することができます。グリッドの種類と色を以下から選択します。

グリッド線の種類	16分割 / 黄金分割 / スケール / 正方1 / 正方2 / OFF
グリッド線の色	黒半透過色 / 白半透過色

メモ

- 動画と拡大表示中、画像が縦表示で縮小されているときは、グリッドは表示されません。

白とび警告



再生モードの標準情報表示 / ヒストグラム表示 / 情報表示なしで、白とび部分を赤で点滅表示します。

画像の自動回転



縦位置で撮影した画像や回転情報を変更した画像を、再生時のカメラの向きに合わせて回転して表示します。

全画像プロテクト



SD1 / SD2 スロットを選択して、保存されているすべての画像にプロテクトを設定します。「解除」を選択すると、すべての画像のプロテクトを解除します。



全画像消去



SD1／SD2スロットを選択して、保存されているすべての画像を消去します。

プロテクトが設定された画像があった場合は、すべて消去／すべて残すが選択できます。



詳細設定メニュー

Language/言語



メニューやエラーメッセージなどに表示される言語を変更します。

日時設定



初期設定 (p.35) で設定した日付と時刻を変更します。また、日付と時刻の表示形式を設定します。

	表示形式
日付	年/月/日/月/日/年/日/月/年
時刻	12h/24h

ワールドタイム



初期設定 (p.34) で設定した日時は現在地の日時として設定され、画像の撮影日時に反映されます。

現在地とは別に目的地を設定すると、海外で使用する際に画像モニターに目的地の日時を表示し、画像に現地時間を記録できます。

以下の都市名が現在地/目的地として選択できます。

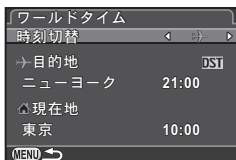
地域	都市名
北米	ホノルル/アンカレジ/バンクーバー/サンフランシスコ/ロサンゼルス/カルガリー/デンバー/シカゴ/マイアミ/トロント/ニューヨーク/ハリファックス
中南米	メキシコシティ/リマ/サンティアゴ/カラカス/ブエノスアイレス/サンパウロ/リオデジャネイロ
ヨーロッパ	リスボン/マドリード/ロンドン/パリ/アムステルダム/ミラノ/ローマ/コペンハーゲン/ベルリン/プラハ/ストックホルム/ブダペスト/ワルシャワ/アテネ/ヘルシンキ/モスクワ
アフリカ・西アジア	ダカール/アルジェ/ヨハネスブルグ/イスタンブール/カイロ/エルサレム/ナイロビ/ジッダ/テヘラン/ドバイ/カラチ/カブール/マーレ/デリー/コロンボ/カトマンズ/ダッカ
東アジア	ヤンゴン/バンコク/クアラルンプール/ビエンチャン/シンガポール/フノンペン/ホーチミン/ジャカルタ/香港/北京/上海/マニラ/台北/ソウル/東京/グアム
オセアニア	パース/アデレード/シドニー/ヌーメア/ウェリントン/オークランド/パゴパゴ

1 ツメメニュー「ワールドタイム」を選択

「ワールドタイム」画面が表示

2 「時刻切替」で表示する時刻を選択

📍（現在地）／✈️（目的地）



3 「✈️目的地」を選択、▶️を押す

「✈️目的地」画面が表示

4 ◀️▶️で都市を選択

🌍で地図表示切り替え



5 「夏時間」を選択、◀️▶️で☐/☑️を設定

6 OKを押す

「ワールドタイム」画面に戻る

7 MENUを2回押す

📌 メモ

- 手順3で「📍現在地」を選択すると、現在地の都市／夏時間が変更できます。
- 「時刻切替」を✈️に設定すると、コントロールパネルに✈️と目的地の日時が表示されます。

文字サイズ

🔧 1

メニュー選択時の文字の大きさを、標準（通常表示）／大きい（拡大表示）から選択します。

「大きい」に設定すると、メニューカーソルがあたった文字列を縦に約1.5倍に拡大して表示します。

電子音

🔧 1

電子音の音量と、以下の操作時に電子音を鳴らすかどうかを設定します。

- 合焦時
- AEロック
- ドライブモード「セルフタイマー」のカウントダウン中
- ドライブモード「リモコン」のカウントダウン中
- ミラーアップ待機状態になったとき
- 📷で▶️◀️▶️の機能を切り替えたとき
- RAWでワンタッチRAW+を動作させたとき

📌 メモ

- 「音量」を🔇にすると、全項目の電子音がオフになります。



画面表示

1

一般的な画面表示の設定をします。
以下の設定ができます。



ガイド表示	露出モードを変更したときに、ガイド表示を表示
自動回転	カメラを縦位置にしたときに、ステータススクリーン／コントロールパネルを縦表示
配色	ステータススクリーン／コントロールパネル／メニューカーソルの配色を設定

LCD設定

1

画像モニターの明るさ／彩度／色味
(B-A、G-M) を調整します。



ボタン・ダイヤル操作

▲▼	項目選択
◀▶	値調整 (各15段階)
○	調整値のリセット
☀	撮影済み画像を背景に表示し、画像を見ながら調整

USB接続

2

市販のUSBケーブルを使用して、本機とパソコンを接続するときの転送モード (MSC／PTP) を設定します。

メモ

- パソコンとの接続については、『使用説明書』を参照してください。(p.87)

HDMI出力

2

HDMI端子の出力方式を設定します。

オート	AV機器とカメラが対応する最大のサイズを自動選択
1080i	1920×1080i
720p	1280×720p
576p	1280×576p
480p	720×480p

メモ

- 1080i／720pでの出力は、一部の表示がカメラとは異なる画面デザインで表示されます。

フォルダー名

2

本機で撮影を行うと、フォルダーが自動的に作成されて画像が保存されます。フォルダー名には、100～999の連番と5文字の文字列が付きます。

フォルダー名の文字列は、変更することができます。

1 2メニュー「フォルダー名」を選択、▶を押す

「フォルダー名」画面が表示

2 フォルダー名を選択、OKを押す



日付	フォルダー番号の後ろに撮影した月日が2桁で付く 月日は「日時設定」の表示スタイルに準じる 例) 101_0125・・・1月25日に撮影
PENTX	フォルダー番号の後ろに「PENTX」の文字列が付く 例) 101PENTX

フォルダー名を変更しない場合は、手順5へ

3 ▼を押してから▶を押す

文字を入力する画面が表示

4 文字を入力

半角5文字で英数字を入力

文字選択カーソル



文字入力カーソル

ボタン・ダイヤル操作

▲▼▶▶	文字選択カーソルを移動
☺	文字入力カーソルを移動
OK	文字選択カーソルが選択している文字を文字入力カーソルの位置に入力
○	リセット

5 入力後、文字選択カーソルを「確定」まで移動、OKを押す

6 MENUを2回押す

メモ

- フォルダー名を変更すると、新たな番号のフォルダーが作成されます。
- 1つのフォルダーには、最大500枚（Eye-Fiカードは最大100枚）の画像が保存されます。撮影枚数が500枚を超えると、次の番号のフォルダーが作成されます。ただし、露出ブラケット撮影では、撮影が終了するまで同じフォルダーに保存されます。
- [RAW展開]の複数画像選択／フォルダー選択を実行したときは、新たな番号のフォルダーが作成され、JPEG画像が保存されます。



詳細設定メニュー

❗ 注意

- フォルダー番号は最大999番です。999番フォルダー使用時に、フォルダー名の変更やフォルダー新規作成などを行うと、撮影ができなくなります。またファイル名の番号が9999に達したときも、撮影ができなくなります。

フォルダー新規作成



次の画像の保存時に新たな番号のフォルダーを作成します。SD1/SD2スロットの両方にメモリーカードがセットされていた場合は、両方のメモリーカードに新しいフォルダーが作成されます。

ファイル名



ファイル名の先頭には、C3メニュー「20. 色空間」(p.R41)の設定によって以下の文字列が付きます。

色空間	ファイル名
sRGB	IMGPxxxx.JPG
AdobeRGB	_IMGxxxx.JPG

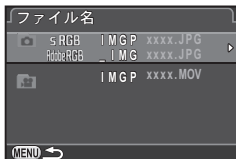
先頭の4文字を任意の文字列に変更することができます。

1 右向き矢印メニュー「ファイル名」を選択、▶を押す

「ファイル名」画面が表示

2 カメラアイコン/メモリーカードアイコンを選択、▶を押す

文字を入力する画面が表示



3 文字を入力

半角4文字以内で英数字を入力

文字選択カーソル



文字入力カーソル

ボタン・ダイヤル操作

▲▼▶▶	文字選択カーソルを移動
☺	文字入力カーソルを移動
OK	文字選択カーソルが選択している文字を文字入力カーソルの位置に入力
○	リセット

4 入力後、文字選択カーソルを「確定」まで移動、OKを押す

5 MENUを2回押す

メモ

- 「色空間」の設定が「AdobeRGB」の場合はファイル名の先頭は「_」となり、指定した文字列の先頭3文字がファイル名になります。
- 動画は「色空間」の設定に関係なく「IMGPxxxx.MOV」、または指定した文字列が付いたファイル名になります。

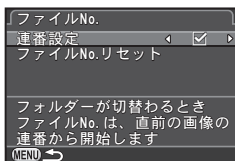
❗ 注意

- ファイル名の文字列に「INDX」は指定できません。

ファイルNo.



ファイル名には、4文字の文字列の後に0001～9999の連番が付きます。フォルダーが新しくなったときにファイル番号を継続するかどうかを、「連番設定」で設定します。



<input checked="" type="checkbox"/>	フォルダーが新しくなっても画像のファイル番号を継続
<input type="checkbox"/>	フォルダーが新しくなるたびに、画像のファイル番号を0001から開始

「ファイルNo.リセット」を実行すると、ファイル番号がリセットされます。

メモ

- ファイル番号が9999に達すると、フォルダーが新規に作成されてファイル番号がリセットされます。

著作権情報

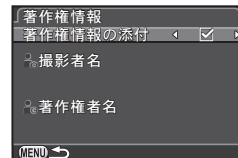


画像のExifデータに記録する撮影者・著作権者の情報を設定します。

1 ㄥ2メニュー「著作権情報」を選択、▶を押す

「著作権情報」画面が表示

2 ◀▶で「著作権情報の添付」を指定



著作権情報を記録しない

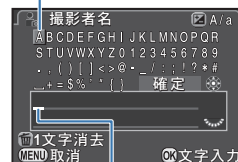
著作権情報を記録する

3 撮影者名／著作権者名を選択、▶を押す

文字を入力する画面が表示

4 文字を入力

半角32文字以内で英数字・記号を入力 文字選択カーソル



文字入力カーソル



ボタン・ダイヤル操作

▲▼◀▶	文字選択カーソルを移動
☺	文字入力カーソルを移動
☑	大文字／小文字切り替え
OK	文字選択カーソルが選択している文字を文字入力カーソルの位置に入力
☒	文字入力カーソル位置の文字を消去

5 入力後、文字選択カーソルを「確定」まで移動、**OK**を押す

6 **MENU** を2回押す

メモ

- Exif情報は、付属のソフトウェア「Digital Camera Utility 5」などで確認できます。(p.88)
- 「著作権情報の添付」をオンに設定すると、ステータススクリーン／表示パネルに◎が表示されます。

フリッカー低減



使用している地域の電源周波数（50Hz／60Hz）を設定し、それをもとに露出制御を行って、蛍光灯のフリッカー（ちらつき）の影響を低減します。

オートパワーオフ



一定時間操作しないときに、自動的に電源が切れるように設定します。電源が切れるまでの時間を、1分／3分／5分／10分／30分／オフから選択します。

メモ

- スライドショー再生中／USB接続中／Eye-Fiカードで画像転送中は、オートパワーオフは動きません。

通信カード



本機は、無線LAN（Wi-Fi通信）機能を内蔵したメモリーカード「Eye-Fiカード」または本機対応の「FLUカード」が使用できます。これらを使用すると、無線LAN経由でパソコンなどに画像が転送できます。

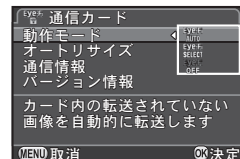
Eye-Fiカード／FLUカード使用時の動作を設定します。

1 **13**メニュー「通信カード」を選択、**▶**を押す

「通信カード」画面が表示

2 「動作モード」を選択

挿入しているカードの種類に応じて設定項目が表示



Eye-Fiカード

AUTO	未送信の画像を自動的に転送 動画は2GB以下の場合のみ転送
SELECT	転送する画像／フォルダーを再生モードパレット「Eye-Fi画像転送」で選択可能 動画は転送不可
OFF	通信機能を停止

FLUカード

ON	通信機能を使用
OFF	通信機能を停止

3 「オートリサイズ」を設定

にすると、Eye-Fiカード／FLUカードに記録するJPEG画像の記録サイズを で保存

4 を2回押す

注意

- Eye-Fiカード／FLUカードは、SD2スロットに挿入してください。SD1スロットに挿入すると、無線LAN機能が使用できません。また、Eye-Fiカード／FLUカードがSD2スロットに挿入されていないときは、3メニュー「通信カード」の設定はできません。
- カードを接続する無線LANアクセスポイントは、パソコンで設定してください
- Eye-Fiカードの仕様と設定によって、RAW画像が転送できるかどうか異なります。
- バッテリー残量が少ないと、転送できない場合があります。
- 大量の画像を転送する場合は、時間がかかることがあります。また、カメラ内が高温になると、電源が切れることがあります。
- Eye-Fiカードに関する注意事項は、「Eye-Fiカードについて」(p.5)を参照してください。

メモ

- 本機対応のFLUカードを使用すると、スマートフォンやタブレットなどの通信端末から本機の操作ができます。詳細と詳しい使用方法は、FLUカードに付属の使用説明書を参照してください。
- Eye-Fiカード使用時は、1フォルダーに100枚ずつ保存されます。RAW+の画像は2ファイルで1枚とみなされます。
- 手順2の画面の「通信情報」で無線LANの情報が確認できます。「バージョン情報」でカードのバージョン情報などが確認できます。
- 手順2の画面の「通信設定のリセット」を選択すると、「動作モード」が初期状態に戻ります。

リセット

3

メニュー／メニュー／メニュー／メニュー／ダイレクトキー／コントロールパネル／再生モードパレットの設定内容を初期設定に戻します。

注意

- モードダイヤルが **U1** / **U2** / **U3** になっているときは、「リセット」を選択できません。

メモ

- 以下の機能はリセットされません。
 - 4メニュー「USERモード登録」
 - メニューのLanguage/言語 / 日時設定 / ワールドタイムの都市設定 / 文字サイズ / 著作権情報 / フリッカー低減
 - **C**メニュー

ピクセルマッピング

4

CMOSセンサーの画素に欠けがあった場合に、補完処理をします。

注意

- バッテリー容量が少ない場合は、ピクセルマッピングが実行できません。別売のACアダプターキットを使用するか、容量が十分残っているバッテリーを使用してください。



CMOSセンサーに付着したほこりを検知し、ほこりの位置を視覚的に表示します。検知した画像を保存して、**4**メニュー「センサークリーニング」(p.R37)を行うときに表示させることができます。

以下の条件を整えます。

- D FA645/FA645 (絞り**A**位置) レンズを取り付ける
- レンズのフォーカスモードを**AF**に切り替える
- 静止画/動画切替レバーを**☑**に合わせる

1 **4**メニュー「ダストアラート」を選択、**▶**を押す

「ダストアラート」画面が表示

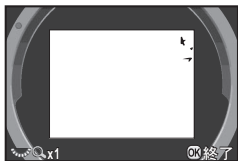
2 均一で明るいもの(白い壁など)をファインダー全体に入れ、シャッターボタン全押し

画像処理の後、ダストアラート画像が表示

「正しく処理できませんでした」と表示されたときは、**OK**を押して再度撮影

3 画像に写ったほこりを確認する

で全画面表示



4 **OK**を押す

ダストアラート画像が保存され、**4**メニューに戻る

注意

- ダストアラート機能は長時間露光になることがあります。処理が完了する前にレンズの方向を変えると正しくゴミの状況を把握できなくなります。
- 被写体条件や温度などによっては、ゴミが正しく検出できない場合があります。
- シャッターがロックされている場合は、「ダストアラート」を選択できません。
- ダストアラート画像は、保存してから30分以上経過すると、センサークリーニングを実行したときに表示されません。新たにダストアラート画像を保存してからセンサークリーニングを行ってください。
- 保存したダストアラート画像は、再生モードで表示できません。

メモ

- ダストアラート画像は、カメラの設定にかかわらず、一時的に固有の撮影条件で撮影されます。
- ダストアラート画像は、SD1スロットのメモリーカードに最新の1枚のみ約30分間保存されています。その間に「センサークリーニング」を実行すると、クリーニング時に確認できます。SD1スロットが無効の場合は、画像は保存されません。

ダストリムーバル

ㄣ4

CMOSセンサー前面のフィルターを約1秒間超音波振動させ、付着したほこりを落とします。起動時の作動/終了時の作動を に設定すると、電源ON/OFFのたびにダストリムーバルが作動します。

センサークリーニング

ㄣ4

ブロアーでクリーニングするためにミラーアップし、シャッターを開けます。30分以内にダストアラートでほこりの検知を行っている場合は、画像モニターにダストアラート画像が表示され、ほこりの位置を確認しながらクリーニングができます。

- 1 カメラの電源を切り、レンズを取り外す
- 2 カメラの電源を入れる
- 3 ㄣ4 メニュー「センサークリーニング」を選択、▶を押す
「センサークリーニング」画面が表示
- 4 「ミラーアップ」を選択、OKを押す
ミラーがアップ
セルフタイマーランプ点滅、表示パネルに「CIn」と表示
ダストアラート画像が保存されている場合は、画像が表示
- 5 ブロアーを使用してクリーニングする
- 6 電源を切る
ミラーが戻る

注意

- スプレー式またはブラシ付きのブロアーは使用しないでください。CMOSセンサーが傷つくことがあります。また、CMOSセンサーは絶対に布で拭かないでください。
- ブロアー先端をレンズマウント面より中に入れないでください。万一電源が切れた場合、シャッター機構部やCMOSセンサー部、ミラー部が破損するおそれがあります。
- バッテリー容量が少ない場合、「電池容量が足りないためクリーニングを行えません」と画像モニターに表示されます。容量が十分に残っているバッテリーを使用してください。クリーニングの途中でバッテリー容量が少なくなると警告音が鳴ります。その場合は、すぐにクリーニングを中止してください。

メモ

- CMOSセンサーは精密部品ですので、清掃はできるだけ当社の修理センターまたは、お客様窓口にご用命ください。
- クリーニングは、別売のイメージセンサークリーニングキット O-ICK1 も使用できます。



フォーマット

4

SD1／SD2スロットを選択して、メモリーカードをフォーマットします。(📖 p.36)

⚠ 注意

- フォーマット中は、絶対にメモリーカードを取り出さないください。カードが破損することがあります。
- フォーマットを行うと、プロテクトされていた画像も含めて全データが消去されます。

📌 メモ

- フォーマットを行うと、メモリーカードに「645Z」というボリュームラベルが付きます。本機をパソコンに接続したときは、「645Z」という名称のリムーバブルディスクとして認識されません。

バージョン情報

4

本機のファームウェアのバージョンを表示します。



Cカスタムメニュー

1. 露出設定ステップ

C1

露出設定のステップ幅を設定します。

設定	ステップ幅
1/3 EVステップ	±0.3/±0.7/±1.0/±1.3/±1.7/±2.0/ ±2.3/±2.7/±3.0/±3.3/±3.7/±4.0/ ±4.3/±4.7/±5.0
1/2 EVステップ	±0.5/±1.0/±1.5/±2.0/±2.5/±3.0/ ±3.5/±4.0/±4.5/±5.0

2. ISO感度ステップ

C1

ISO感度の設定ステップを1 EVステップに固定するか、露出設定ステップに合わせるかを設定します。

3. 測光作動時間

C1

測光タイマーの作動時間を10秒/20秒/30秒/継続から設定します。「継続」に設定すると、シャッターボタンを全押しするか電源を切るまで測光を続けます。

4. AFロック時のAE-L

C1

フォーカスロック時に露出値を固定します。

5. 測距点と露出の関連付

C1

測光モードが☒ (分割) のときと、測距点が☑ (セレクト) で測光モードが☐ (スポット) のときに、測光ポイントと測距点を連動させることができます。露出値は測距点の位置に応じて調整されます。

6. 連動外の自動補正

C1

適正露出が得られないときに自動補正します。

7. B時の撮影方法

C1

Bモードで撮影するときのシャッターボタンの動作を設定します。

Type1	シャッターボタンを押している間、露光を継続
Type2	シャッターボタンで露光開始、再度押すと終了

メモ

- リモコンを使った撮影でも同様に動作します。

8. ブラケット撮影順

C2

露出ブラケット撮影時の撮影順を設定します。

設定	コマ数	撮影順
0 - +	2コマ	0 → -1 / 0 → +1
	3コマ	0 → -1 → +1
	5コマ	0 → -1 → +1 → -2 → +2
- 0 +	2コマ	-1 → 0 / 0 → +1
	3コマ	-1 → 0 → +1
	5コマ	-2 → -1 → 0 → +1 → +2
+ 0 -	2コマ	0 → -1 / +1 → 0
	3コマ	+1 → 0 → -1
	5コマ	+2 → +1 → 0 → -1 → -2
0 + -	2コマ	-1 → 0 / +1 → 0
	3コマ	0 → +1 → -1
	5コマ	0 → +1 → -1 → +2 → -2

9. ワンプッシュブラケット

C2

露出ブラケット撮影時に1回のレリーズですべてのコマを撮影します。

10. WBの光源調整範囲

C2

ホワイトバランスの光源を指定したときに微調整を行います。

固定	光源ごとの色温度に固定
自動調整	自動的に微調整

11. フラッシュ発光時のWB

C2

フラッシュを発光したときのホワイトバランスを、オートWB / マルチパターンオートWB / フラッシュ / 変更しないから設定します。

12. 白熱灯下のAWB

C2

ホワイトバランスが「オートWB」のときの白熱灯の色味を設定します。

弱	白熱灯の色味を残す
強	白熱灯の色味を補正する

13. 色温度ステップ

C2

ホワイトバランスの色温度の単位を、ケルビン / ミレッドから設定します。

14. スーパーインポーズ

C2

選択された測距点をファインダー内で赤く点灯させます。

15. AF.Sの動作

C3

フォーカスモード **AF.S** でシャッターボタンを全押ししたときの優先動作を選択します。

フォーカス優先	ピントが合うまでシャッターをきらない
レリーズ優先	ピントが合っていないなくても撮影

C

カスタムメニュー

16. AF.C 1コマ目の動作

C3

フォーカスモード **AF.C** でシャッターボタンを全押ししたときの1コマ目の優先動作を選択します。

レリーズ優先	ピントが合っていないなくてもすぐに撮影開始
オート	ピントの状態によって調整が必要かを判断
フォーカス優先	ピントが合ってから撮影開始

17. AF.C連続撮影中の動作

C3

フォーカスモード **AF.C** で連続撮影中の優先動作を選択します。

フォーカス優先	被写体の追尾を優先
オート	フォーカスとコマ速のどちらを優先するかを判断
コマ速優先	連続撮影の速度を優先

18. AFホールド

C3

合焦後に被写体が動いて見失ったときに、一定時間フォーカスを保持するかどうかを設定します。オフ/弱/中/強から選択します。

19. リモコン時のAF

C3

リモコンでピント合わせができるように設定します。

20. 色空間

C3

画像ファイルの色空間を、sRGB/AdobeRGBから選択します。

メモ

- 色空間の設定によって、画像のファイル名が異なります。(p.R32)

色空間	ファイル名
sRGB	IMGPxxxx.JPG
AdobeRGB	_IMGxxx.JPG

21. 表示パネルの照明

C3

表示パネルの照明を、暗い/明るいから設定します。

22. 回転情報の記録

C4

撮影時のカメラの向きに合わせて、画像に回転情報を付加します。

23. メニュー選択の記憶

C4

直前に操作したメニューを記憶し、次に **MENU** を押したときに記憶した画面を最初に表示します。

24. AF微調整

C4

オートフォーカスでのピント位置を微調整します。

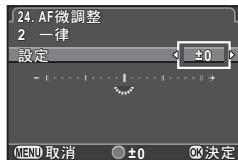
1 C4メニュー「24. AF微調整」を選択、▶を押す

「24. AF微調整」画面が表示



2 一律／個別を選択、OKを押す

一律	すべてのレンズで同じ調整値を適用
個別	使用中のレンズの調整値を登録（最大20種類）

3 「設定」で値を調整



ボタン・ダイヤル操作

▶ /  右	前方向に調整
◀ /  左	後方向に調整
○	リセット

4 OKを押す

設定値が登録

5 MENUを2回押す

撮影待機状態に戻る

メモ

- ライブビュー撮影での拡大表示（[p.39](#)）やデジタルプレビュー（[p.67](#)）を利用してピントを確認してください。

25. フラッシュ同調速度

C4



フラッシュの同調速度を選択します。

1/125	1/125秒
1/100 (1/90)	1/3 EVステップ時 1/100秒、1/2 EVステップ時 1/90秒
1/80 (1/90)	1/3 EVステップ時 1/80秒、1/2 EVステップ時 1/90秒
1/60	1/60秒


26. 十字キーの動作

C4

測距点を「セレクト」（ /  /  /  / ）に設定したときの▲▼◀▶の動作を選択します。

Type1	 を押して▲▼◀▶の動作を測距点移動モード／ダイレクトキーモードに切り替える
Type2	 を押したときだけ、▲▼◀▶の動作をダイレクトキーモードに切り替える 測距点を「セレクト」に設定している間は、▲▼◀▶で常に測距点が移動可能

注意

- 「Type2」に設定したときは、測距点の設定にかかわらずを押すまでドライブモード設定などのダイレクトキー操作はできません。

27. ミラーアップ操作

C4

ミラーアップダイヤルの操作を無効にするときは、「オフ」に設定します。

28. Shake Reductionの動作

C4

撮影時だけ手ぶれ補正する (Type1) か、シャッターボタン半押し中に手ぶれ補正する (Type2) かを選択します。

メモ



- カメラモードではSR対応レンズを使用すると、手ぶれ補正 (Shake Reduction) が利用できます。動画モードでは、動画1メニュー「Movie SR」で手ぶれ補正が利用できます。(p.R25)


29. キー操作のロック

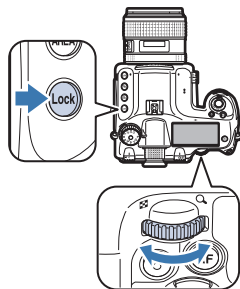
C5

ボタン・ダイヤルの操作を一時的に無効にするときの、ボタンの種類を選択します。

Type1	     
Type2	        

Lock を押しながら  を右に回すと、選択した種類のボタン・ダイヤルの操作がロックされます。**Lock** を押しながら  を左に回すと、ロックが解除されます。

キー操作のロック中は、ステータススクリーン／ファインダー内／表示パネル／ライブビューに  が表示されます。



カスタムのリセット

C5

C1～5メニューの設定内容を初期設定に戻します。

メモ

- 「24. AF微調整」の調整値はリセットされません。

特殊機能の組み合わせ制限

	Bモード	HDR撮影	露出ブラケット	ミラーアップ撮影	レンズ補正	バッファ RAW保存
ライブビュー						
ド ラ イ ブ モ ー ド	連続撮影	×	×			×
	多重露出		×	×	×	
	インターバル撮影	×		×		×
	インターバル合成	×	×	×	×	×
露出ブラケット	×					
フラッシュ		×				

主な仕様







型式

型式	TTL AE・AF 中判一眼レフデジタルカメラ
レンズマウント	ペンタックス645Af2マウント (AFカプラー・情報接点・電源接点付き)
使用レンズ	ペンタックス645Af2マウントレンズ、645Afマウントレンズ、645Aマウントレンズ

撮像部

撮像素子	種類：原色フィルター／CMOS、サイズ：43.8×32.8mm
有効画素数	約5140万画素
総画素数	約5299万画素
ダストリムーバル	超音波振動による撮像素子クリーニング機能「DR II」、ダストアラート機能付き
感度 (標準出力感度)	ISO AUTO / 100~204800 (1 EVステップ、1/2 EVステップまたは1/3 EVステップ)
手ぶれ補正	レンズシフト方式 (対応レンズ)

記録形式

画像ファイル形式	RAW (PEF / DNG)、TIFF、JPEG (Exif 2.30) 準拠、DCF 2.0準拠
記録サイズ (画素数)	JPEG :  (51M : 8256×6192)、  (36M : 6912×5184)、  (21M : 5376×4032)、  (3M : 1920×1440) RAW / TIFF :  (51M : 8256×6192)
画質	RAW (14bit) : PEF、DNG JPEG :  (スーパーファイン)、  (ファイン)、  (エコノミー)、RAWとJPEGの同時記録可能
色空間	sRGB、AdobeRGB
記録媒体	SD、SDHC、SDXCメモリーカード、Eye-Fiカード、FLUカード (SDHC・SDXCメモリーカードはUHS-I規格に対応)
デュアルスロット	順次、複製、RAW / JPEG分離、画像コピー

記録フォルダー	フォルダー名設定：日付 (100_1018、101_1019…)、任意 (初期値はPENTX)
記録ファイル	ファイル名設定可能 (初期値はIMGP****) ファイルNo.設定：連番設定、リセット

ファインダー

方式	ケプラーテレスコープ式トラピゾイドプリズムファインダー
視野率	約98%
倍率	約0.62× (55mm F2.8・∞)、約0.85× (75mm F2.8・∞)
アイレリーフ長	約21mm (見口枠より)、約24.1mm (レンズ中心より)
視度調節機能	約-3.5~+2.0m ⁻¹
フォーカシングスクリーン	ナチュラルブライトマット、交換式

ライブビュー

方式	撮像素子によるTTL方式
フォーカス	コントラスト検出式 (顔検出、追尾、多点オート、セレクト、スポット) フォーカスアシスト (ON / OFF)
表示	視野率約100%、拡大表示 (2×、4×、8×、12×、16×)、グリッド表示 (16分割、黄金分割、スケール、正方1、正方2 線色：黒 / 白選択可能)、ヒストグラム表示、白とび警告、180° 回転表示

画像モニター

形式	TFTカラーLCD、広視野角タイプ、エアギャップレス構造、ARコート強化ガラス製カバー、チルト式
イメージサイズ	3.2型
ドット数	約103.7万ドット
調整	明るさ、彩度、色調整

ホワイトバランス

方式	撮像素子および光源検知センサーによる併用方式
----	------------------------

ホワイトバランス	オートWB、マルチパターンオートWB、太陽光、日陰、曇天、蛍光灯 (D: 昼光色、N: 昼白色、W: 白色、L: 電球色)、白熱灯、フラッシュ、CTE、マニュアル (3種類登録可)、色温度設定 (3種類登録可)、撮影画像からホワイトバランス設定のコピーが可能
微調整	A-B軸、G-M軸で±7ステップで調整可

オートフォーカス

方式	TTL位相差検出式
測距センサー	SAFOX 11、27点測距 (中央25点はクロスタイプ)
輝度範囲	EV -3~18 (ISO 100、常温)
AFモード	シングルAF (AFS)、コンティニュアスAF (AFC) フォーカス動作のカスタマイズ可能
AFエリア	スポット、セレクト、セレクトエリア拡大 (S、M、L)、ゾーンセレクト、27点オート

露出制御

測光方式	8.6万画素RGBセンサーによるTTL開放測光、分割測光/中央重点/スポット
露出範囲	EV -1~21 (ISO 100・55mm F2.8)
露出モード	プログラム、感度優先、シャッター優先、絞り優先、シャッター&絞り優先、マニュアル、バルブ、フラッシュ同調速度、USER1、USER2、USER3
露出補正	±5 EV (1/3 EVステップ、1/2 EVステップ選択可能)
AEロック	ボタン式 (タイマー式: カスタム設定で設定した測光作動時間の2倍)、シャッターボタン半押しで継続

シャッター

方式	電子制御式縦走りフォーカルプレーンシャッター
シャッタースピード	オート: 1/4000秒~30秒、マニュアル: 1/4000秒~30秒 (1/3 EVステップまたは1/2 EVステップ)、バルブ

ドライブ

ドライブモード	〔静止画〕 1コマ、連続 (H、L)、セルフタイマー (12秒後、2秒後)、リモコン (即、3秒後、連続)、多重露出 (連続/セルフタイマー/リモコンとの併用可能)、インターバル撮影、インターバル合成 〔動画〕 リモコン、インターバル動画
連続撮影	最高約3コマ/秒、JPEG (L・★★★・連続H): 30コマまで、RAW: 10コマまで、TIFF: 12コマまで 最高約1コマ/秒、JPEG (L・★★★・連続L): 300コマまで、RAW: 25コマまで、TIFF: 15コマまで *連続撮影可能コマ数はISO 100のとき
多重露出	合成方法: 加算/平均/比較明 撮影回数: 2~2000回
インターバル	〔静止画〕 撮影間隔: 2秒~24時間、撮影回数: 2~2000回、開始トリガー: 即時/時刻指定 〔動画〕 記録サイズ: 4K / FullHD / HD、撮影間隔: 2秒~1時間、撮影所要時間: 14秒~99時間、開始トリガー: 即時/時刻指定
露出ブラケット	2コマ/3コマ/5コマ (連続撮影/セルフタイマー/リモコンとの併用可能)
ミラーアップ	連続撮影/セルフタイマー/リモコン/多重露出との併用可能



シンクロ

発光方式	強制発光、強制発光+赤目軽減、スローシンクロ、スローシンクロ+赤目軽減、P-TTL、後幕シンクロ、光量比制御、ハイスピードシンクロ、ワイヤレスシンクロ可能 (対応外付けフラッシュにおいて)
シンクロ同調速度	1/125秒
フラッシュ光量補正	-2.0~+1.0 EV

撮影機能

カスタムイメージ	鮮やか、ナチュラル、人物、風景、雅 (MIYABI)、ポップチューン、ほのか、銀残し、リバーサルフィルム、モノトーン、クロスプロセス
クロスプロセス	シャッフル、プリセット1~3、お気に入り1~3
ノイズリダクション	長秒時NR、高感度NR
ダイナミックレンジ設定	ハイライト補正、シャドウ補正
レンズ収差補正	ディストーション補正、倍率色収差補正、周辺光量補正、回折補正
HDR撮影	オート/Type1/Type2/Type3、振り幅設定可、自動位置調整可
電子水準器	表示パネルおよびファインダー内表示 (左右の傾き)、画像モニター表示 (左右・前後の傾き)

動画













ファイル形式	MPEG-4 AVC/H.264 (MOV) *インターバル動画時はMotion JPEG (AVI)
記録サイズ フレームレート	 (1920×1080, 60i/50i/30p/25p/24p)、  (1280×720, 60p/50p/30p/25p/24p)
音声	内蔵ステレオマイク、外部マイク使用可能 (ステレオ録音) 録音レベル調整可能
記録時間	最長約25分、内部温度上昇時は自動終了
カスタムイメージ	鮮やか、ナチュラル、人物、風景、雅 (MIYABI)、ポップチューン、ほのか、銀残し、リバーサルフィルム、モノトーン、クロスプロセス
クロスプロセス	シャッフル、プリセット1~3、お気に入り1~3
HDR撮影 *インターバル動画時のみ	オート/Type1/Type2/Type3、振り幅設定可

再生機能

再生方法	1画像、マルチ画面表示 (6、12、20、35、80画面)、拡大 (最大16倍まで、等倍表示可、クイック拡大可)、グリッド表示 (16分割、黄金分割、スケール、正方1、正方2 線色:黒/白選択可能)、回転表示、ヒストグラム表示 (Yヒストグラム、RGBヒストグラム)、白とび警告表示、縦位置自動回転、詳細情報表示、著作権情報表示 (撮影者名、著作権者名)、フォルダー表示、撮影日別表示、スライドショー、GPS情報 (緯度、経度、標高、協定世界時)
消去機能	1画像消去、全画像消去、選択消去、フォルダー消去、クイックビュー消去
デジタルフィルター	ベースメイク、色抽出、トイカメラ、レトロ、ハイコントラスト、シェーディング、ネガポジ反転、ソリッドモノカラー、ハードモノクローム、ドラマチックアート、デッサン、水彩画、パステル、ポストリゼーション、ミニチュア、ソフト、クロス、フィッシュアイ、スリム
RAW展開	RAW画像選択: 1画像選択/複数画像選択/フォルダー選択 RAW展開パラメーター: 記録形式 (JPEG、TIFF)、アスペクト比、JPEG記録サイズ、JPEG画質、色空間、ディストーション補正、倍率色収差補正、周辺光量補正、回折補正、フリッジ補正、ホワイトバランス、カスタムイメージ、デジタルフィルター、HDR、増減感、高感度NR、シャドウ補正
編集機能	色モアレ補正、リサイズ、トリミング (アスペクト比変更可、傾き修正可)、動画編集 (分割および不要部分消去)、動画フレーム画像JPEG保存、バッファRAW保存、画像コピー、Eye-Fi画像転送

カスタマイズ機能

ユーザーモード	最大3件まで登録可
カスタムファンクション	29項目
モードメモリ	11項目

ボタンカスタマイズ	RAW ボタン (ワンタッチRAW+、光学プレビュー、デジタルプレビュー)、 AF ボタン (AF作動1、AF作動2、AFキャンセル)、プレビューレバー (光学プレビュー、デジタルプレビュー)、 ☀ ボタン (表示パネルの照明、モデリング発光、テスト発光)、露出モード別電子ダイヤルカスタマイズ各種
操作ロック機能	Type1 :    ISO  AE-L  AF-ON Type2 : (上記に加えて)      OK  AF  RAW
文字サイズ	標準、大きい
ワールドタイム	世界75都市に対応 (28タイムゾーン)
言語	英語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語、イタリア語、オランダ語、デンマーク語、スウェーデン語、フィンランド語、ポーランド語、チェコ語、ハンガリー語、トルコ語、ギリシャ語、ロシア語、韓国語、中国語 (繁体字)、中国語 (簡体字)、日本語
AF微調整	±10ステップ、一律調整、個別調整 (最大20本まで登録可)
著作権情報	「撮影者名」「著作権者名」を画像ファイルに記録、同梱ソフトウェアで改ざんの有無を確認可能

電源

使用電池	充電式リチウムイオンバッテリー D-LI90P
ACアダプター	ACアダプターキット K-AC132J (別売)
電池寿命	撮影可能枚数…約650枚、 再生時間…約400分 ・満充電のリチウムイオンバッテリー使用、23°C、 撮影枚数はCIPA規格に準じた測定条件による目安ですが、使用条件により変わります。

外部インターフェイス

端子	USB 3.0 (micro B)、外部電源端子、ケーブルス イッチ端子、Xシンクロソケット、HDMI出力端子 (タイプD)、ステレオマイク入力端子
USB接続	MSC/PTP

外形寸法・質量

外形寸法	約156mm (幅) × 117mm (高) × 123mm (厚) (突起部を除く)
質量	約1550g (バッテリー、SDカード1枚付き) 約1470g (本体のみ)

付属品

同梱物	ストラップ O-ST150、大型アイカップ645 O-EC107、充電式リチウムイオンバッテリー D-LI90P、充電器 D-BC90P、ACコード、ソフトウェア (CD-ROM) S-SW150 <これ以降はカメラに装着状態で出荷> アイカップ645、ホットシューカバー-FK、シンクロソケット2Pキャップ、ボディマウントキャップ645、三角環、傷防止カバー
ソフトウェア	Digital Camera Utility 5

撮影可能枚数と再生時間

(バッテリーフル充電時)

使用電源	使用温度	一般撮影	再生時間
D-LI90P	23°C	約650枚	約400分

* 撮影枚数はCIPA規格に準じた測定条件、その他については当社の測定条件による目安ですが、使用条件により変わります。

記録サイズ別撮影可能枚数の目安

(16GBのメモリーカード使用時)

記録サイズ	JPEG画質			RAW	TIFF
	★★★	★★	★		
L 51M	424枚	967枚	1915枚	143枚	98枚
M 36M	604枚	1372枚	2715枚	-	-
S 21M	996枚	2256枚	4412枚	-	-
XS 3M	7376枚	15443枚	27455枚	-	-

* 撮影可能枚数は、被写体・撮影状況・露出モード・使用するメモリーカード等によって異なります。

記号

☑メニュー	R5, R15
👤メニュー	R8, R24
📺メニュー	R8, R26
🔍メニュー	R9, R28
Cメニュー	R11, R39
👤モード	51

数字

180° 回転記録	R15
180° 回転表示	R19
1 画像表示	19, 39, 73

A

ACアダプター	32, 94
AdobeRGB	R41
AEロック	50
AFC	44
AF.C 1 コマ目の動作	R41
AF.C 連続撮影中の動作	R41
AFS	44
AF.S の動作	R40
AF エリア	45, 46
AF 微調整	R42
AF フレーム	39
AF ホールド	R41
AF ボタン	R20
AF モード	44

AF ロック時の AE-L	R39
AV 機器	84
Av モード	48
AWB (ホワイトバランス)	53

B

B 時の撮影方法	R39
B モード	48

C

C (AF モード)	44
CTE (ホワイトバランス)	53

D

Digital Camera Utility 5	90, 91
DNG	R15
D-Range 設定	R16

E

Exif	R33
Eye-Fi カード	33, R34
Eye-Fi 画像転送	R34

F

FLU カード	33, 96, R34
---------	-------------

G

GPS	R18
GPS ユニット	96

H

HDMI 出力	R30
HDMI 端子	84

HDR 撮影	R16, R24
--------	----------

I

ISO 感度	47
ISO 感度ステップ	R39

J

JPEG	R15
------	-----

L

Language/言語	34, R28
LCD 設定	R30
LS レンズ	29

M

MUP	63
Macintosh	86
Motion JPEG	61
Movie SR	R25
MSC	R30
M モード	48

P

PEF	R15
PTP	R30
P モード	48

Q

QuickTime	86
-----------	----

R

RAW	R15
RAW/Fx ボタン	R20

RAW 追加保存.....	38, 39, R19
RAW 展開.....	82
RGB ヒストグラム.....	21

S

SD メモリーカード.....	33
Shake Reduction.....	63
Shake Reduction の動作.....	R43
sRGB.....	R41
Sv モード.....	48

T

TAv モード.....	48
TIFF.....	82, R15
TTL 位相差検出式.....	44
Tv モード.....	48

U

USB 接続.....	87, R30
USB 端子.....	87
U1 / U2 / U3 モード.....	48, R22
USER モード登録.....	R22

W

WB の光源調整範囲.....	R40
Wi-Fi 通信.....	R34
Windows.....	86

X

X モード.....	48
-------------------	----

あ行

アイカップ.....	37
赤目軽減.....	65
アクセサリー.....	28, 94
鮮やか (カスタムイメージ).....	68
アスペクト比.....	78, 82
アフターサービス.....	106, R56
色温度 (ホワイトバランス).....	55
色温度ステップ.....	R40
色空間.....	R41
色抽出 (デジタルフィルター).....	79
色モアレ補正.....	78
インストール.....	88
インターバル合成.....	60
インターバル撮影.....	59
インターバル動画.....	61
エラーメッセージ.....	97
オート (測距点).....	45
オートWB (ホワイトバランス)....	53
オートパワーオフ.....	R34
オートリサイズ.....	R35
音声.....	51
音量.....	R24, R29

か行

カードアクセスランプ.....	11
カードスロット設定.....	R15, R24
回折補正.....	R16
回転.....	76
回転情報の記録.....	R41
回転方向設定 (電子ダイヤル)....	R20

ガイド表示.....	38, R30
顔検出 (コントラスト AF).....	46
拡大表示.....	73
各部の名称.....	11
画質.....	R15
カスタムイメージ.....	68
カスタムメニュー.....	R11, R39
画像回転.....	76
画像コピー.....	77
画像仕上.....	68
画像消去.....	73
画像の自動回転.....	R26
画像モニター.....	15
画素数.....	R15
画面表示.....	R30
感度.....	47
感度 AUTO 設定.....	R17
感度アップポイント.....	R17
感度優先自動露出モード.....	48
キー (カスタムイメージ).....	68
キー操作のロック.....	R43
輝度ヒストグラム.....	21
機能の設定.....	40
強制発光.....	65
記録形式.....	R15
記録サイズ.....	R15, R24
記録設定.....	R15, R24
銀残し (カスタムイメージ).....	68
クイック拡大.....	R26
クイックビュー.....	38, R19
グリーンボタン.....	R20

グリッド表示	R19, R26
クロス (デジタルフィルター)	79
クロスプロセス (カスタムイメージ)	69
ケーブルスイッチ	95
ケーブルスイッチ端子	11
ケルビン	55, R40
言語設定	34, R28
現在地	34, R29
光学プレビュー	67
高感度 NR	R17
光量補正	65
コンティニュアスモード	44
コントラスト (カスタムイメージ)	68
コントラスト AF	R18
コントラスト検出式	44
コントロールパネル	17, 41

さ行

サイズ変更	77
再生	39
再生情報表示選択	19
再生スロット	39
再生メニュー	R8, R26
再生モード	39
再生モードパレット	72, R13
彩度 (カスタムイメージ)	68
撮影	38
撮影可能枚数	R49
撮影者名	R33

撮影情報	15
撮影情報表示選択	18
撮影待機状態	15
撮影日別表示	75
撮影メニュー	R5, R15
シェーディング (デジタルフィルター)	79
色相 (カスタムイメージ)	68
時刻切替	R29
システム環境	86
自動回転	R30
自動時刻修正	R18
視度調整	37
絞り優先自動露出モード	48
シャープネス (カスタムイメージ)	68
シャッター & 絞り優先自動露出モード	48
シャッター優先自動露出モード	48
シャドウ補正	R16
十字キー	41
十字キーの動作	R42
充電	30
充電時間	30
周辺光量補正	R16
仕様	R45
消去	73, R27
詳細情報表示	20
詳細設定メニュー	R9, R28
照明ボタン	R21
初期化	36, R38

初期設定	34, R5
白とび警告	R19, R26
シングルモード	44
シンクロコード	64
シンクロソケット	64
シンクロソケット 2P キャップ	64
人物 (カスタムイメージ)	68
スーパーインポーズ	22, R40
水彩画 (デジタルフィルター)	79
ステータススクリーン	16
ステレオマイク	11
ストラップ	26
スピーカー	11
スポット (コントラスト AF)	46
スポット (測距点)	45
スポット測光	47
スライドショウ	76, R26
スリム (デジタルフィルター)	79
スローシンクロ	65
静止画/動画切替レバー	38, 51
設定値登録 (ホワイトバランス)	54
セルフタイマー	57
セレクト (コントラスト AF)	46
セレクト (測距点)	45
セレクトエリア拡大 (測距点)	45
全画像消去	R27
全画像プロテクト	R26
センサークリーニング	R37
選択消去	74
ゾーンセレクト (測距点)	45
増減感	82

像面位置マーク	11
測距点	45
測距点と露出の関連付	R39
測光作動時間	R39
測光タイマー	47, R39
測光モード	47
ソフト (デジタルフィルター)	79
ソリッドモノカラー (デジタルフィルター)	79

た行

ダイナミックレンジ	R16
ダイヤル	12
ダイヤル指標	38
太陽光 (ホワイトバランス)	53
ダイレクトキー	41, R13
多重露出	58
ダストアラート	R36
ダストリムーバル	R37
縦位置	18
多点オート (コントラスト AF)	46
中央重点測光	47
昼光色蛍光灯 (ホワイトバランス)	53
昼白色蛍光灯 (ホワイトバランス)	53
調色 (カスタムイメージ)	68
長秒時 NR	R17
著作権者名	R33
著作権情報	R33
追尾 (コントラスト AF)	46

通信カード	R34
ディストーション補正	R16
デジタルフィルター	79
デジタルレビュー	67, R19
デッサン (デジタルフィルター)	79
手ぶれ補正	63, R25, R43
電球色蛍光灯 (ホワイトバランス)	53
電源	34
電源周波数	R34
電子音	R29
電子コンパス	18, R18
電子水準器	18, 23, R19
電子ダイヤル	R20
電池容量	31
トイカメラ (デジタルフィルター)	79
動画編集	81
動画メニュー	R8, R24
動画モード	51
同梱品	10
動作確認	38
都市名	R28
ドライブモード	56
ドラマチックアート (デジタルフィルター)	79
トリミング	78
曇天 (ホワイトバランス)	53
な行	
ナチュラル (カスタムイメージ)	68

夏時間	R29
日時設定	35, R28
ネガポジ反転 (デジタルフィルター)	79
ノイズリダクション	R17

は行

バージョン情報	R38
ハードモノクローム (デジタルフィルター)	79
ハイコントラスト (デジタルフィルター)	79
配色	R30
ハイライト補正	R16
倍率色収差補正	R16
白色蛍光灯 (ホワイトバランス)	53
白熱灯 (ホワイトバランス)	53
白熱灯下のAWB	R40
パステル (デジタルフィルター)	79
パソコン	87
パソコンとの接続	86
バッテリー	30
バッテリー容量	31
バッファ RAW 保存	40
バルブ露出モード	48
日陰 (ホワイトバランス)	53
ピクセルマッピング	R35
ヒストグラム表示	21, R19
表示言語	34, R28
表示パネル	23
表示パネルの照明	R41

ファイル No.....	R33
ファイル形式	R15
ファイル名	R32
ファインダー	22
フィッシュアイ (デジタルフィルター)	79
フィルター効果 (カスタムイメージ)	68
風景 (カスタムイメージ)	68
フォーカシングスクリーン	95
フォーカスアシスト	R18
フォーカスモード	44
フォーマット	36, R38
フォルダー消去	75
フォルダー新規作成	R32
フォルダー表示	75
フォルダー名	R31
複数画像表示	74
付属ソフトウェア	88
付属品	10
ブラケット撮影	62
ブラケット撮影順	R40
フラッシュ	64, 94
フラッシュ (ホワイトバランス) ...	53
フラッシュ適応	66
フラッシュ同調速度	R42
フラッシュ同調速度モード	48
フラッシュ発光時の WB	R40
フラッシュモード	65
フリッカー低減	R34
フリッジ補正	82

フレームレート	R24
プレビュー	67, R19
プレビューレバー	67, R20
プログラム自動露出モード	48
プログラムライン	48, R18
プロテクト	83, R26
分割測光	47
ベースメイク (デジタルフィルター)	79
ヘルプ	91
保護	83
ポストリゼーション (デジタルフィル ター)	79
ボタン	12
ボタンカスタマイズ	R20
ポップチューン (カスタムイメージ)	68
ほのか (カスタムイメージ)	68
ポリウムラベル	37
ホワイトバランス	53
ま行	
マイク	52
マニュアル WB 登録	54
マニュアルホワイトバランス	54
マニュアル露出モード	48
マルチパターンオート WB (ホワイト バランス)	53
ミニチュア (デジタルフィルター)	79
雅 (カスタムイメージ)	68

ミラーアップ	63
ミラーアップ操作	R42
ミレッド	55, R40
無線 LAN	R34
メニュー	42, R5
メニュー選択の記憶	42, R41
メニューの操作	42, R14
メモリーカード	33
モードダイヤル	38, 49
モードダイヤルロックボタン	38
モードメモリ	R22
目的地	R29
文字サイズ	35, R29
モノトーン (カスタムイメージ) ...	68

や行

ユーザー設定モード	48, R22
ユーザー登録	91

ら行

ライブビュー	16, 39, R18
リサイクル	31
リサイズ	77
リセット	R35, R43
リバーサルフィルム (カスタムイメー ジ)	68
リモコン	57, 96
リモコン時の AF	R41
レトロ (デジタルフィルター)	79
レバー	12
レンズ	26

レンズ適応	28
レンズ補正	R16
連続撮影	56
連動外の自動補正	R39
連番設定	R33
録音レベル	R24
録画可能時間	51
露出警告	22
露出設定 (動画)	R24
露出設定ステップ	49, R39
露出値記憶	50
露出バー	22
露出ブラケット	62
露出補正	50
露出モード	48
露出モード (USER モード)	R15, R23

わ行

ワールドタイム	R28
ワンタッチ RAW+	R21
ワンプッシュブラケット	R40

アフターサービス

- 1 本製品が万一故障した場合は、ご購入日から満1年間無料修理いたしますので、お買い上げ店か使用説明書に記載されている当社サービス窓口にお申し出ください。修理をお急ぎの場合は、当社のサービス窓口にご連絡ください。修理品ご送付の際は、輸送中の衝撃に耐えられるようしっかり梱包し、発送や受け取りの記録が残る宅配便などをご利用ください。不良見本のサンプルや故障内容の正確なメモを添付していただくと原因分析に役立ちます。
- 2 保証期間中〔ご購入後1年間〕は、保証書〔販売店印および購入年月日が記入されているもの〕をご提示ください。保証書がないと保証期間中でも修理が有料になります。なお、販売店または当社サービス窓口へお届けいただく諸費用はお客様にてご負担願います。また、販売店と当社間の運賃諸掛りにつきましても、輸送方法によっては一部ご負担いただく場合があります。
- 3 次の場合は、保証期間中でも無料修理の対象にはなりません。
 - ・ 使用上の誤り（使用説明書記載以外の誤操作等）により生じた故障
 - ・ 当社の指定するサービス機関以外で行われた修理・改造・分解による故障
 - ・ 火災・天災・地変等による故障
 - ・ 保管上の不備（高温多湿の場所、防虫剤や有害薬品のある場所での保管等）や手入れの不備（本体内部に砂・ほこり・液体かぶり等）による故障
 - ・ 修理ご依頼の際に保証書のご提示、添付がない場合
 - ・ お買い上げ販売店名や購入日等の記載がない場合ならびに記載事項を訂正された場合

- 4 保証期間以降の修理は有料修理とさせていただきます。なお、その際の運賃諸掛りにつきましてもお客様のご負担とさせていただきます。
- 5 本製品の補修用性能部品は、製造打ち切り後5年間を目安に保有しております。従って本期間中は原則として修理をお受けいたします。なお、期間以後であっても修理可能な場合もありますので、当社サービス窓口にお問い合わせください。
- 6 保証内容に関して、詳しくは保証書をご覧ください。

フォトスクール・写真クラブのご案内

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/family/>

ペンタックスリコーファミリークラブは、弊社製品をご愛用いただいている方に向けての、弊社が主催する写真クラブです。クラブ誌や会員公募による写真年鑑の発行のほか、各種フォトスクールを開催しています。たくさんの会員特典や楽しい企画であなたのフォトライフをバックアップします。詳しくは、ホームページをご覧ください。か、ペンタックスリコーファミリークラブ事務局までお問い合わせください。

***Pentax Ricoh
Family Club***


ペンタックスリコーファミリークラブ事務局

TEL 03-3580-2060 FAX 03-3580-2065

〒100-0014 東京都千代田区永田町1-11-1 三宅坂ビル

営業時間 9:00～17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

ユーザー登録のお願い

お客様へのサービス向上のため、お手数ですがユーザー登録にご協力いただきますよう、お願い申し上げます。
付属のCD-ROM ( p.91) または当社ホームページから登録が可能です。

本製品に関するお問い合わせ

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/>

お客様相談センター

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、右記の電話番号をご利用ください。TEL 03-4330-0008 (代)

営業時間 9:00~17:30 (平日) 10:00~17:00 (土・日・祝日) (年末年始、ビル点検日を除く)



ナビダイヤル 0570-001313

(市内通話料金でご利用いただけます。)

修理受付

<http://www.ricoh-imaging.co.jp/japan/support/repair.html>

修理受付センター／ピックアップリペアサービス申し込み

ナビダイヤルをご利用いただけない場合は、右記の電話番号をご利用ください。TEL 03-4330-0014 (代)

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

※ ピックアップリペアサービスは、全国(離島など一部地域を除く)どこでも修理品梱包資材のお届け・修理品の引き取りから、修理完成品のお届けまでを一括して提供するサービスです(全国一律料金)。インターネットからもお申し込みいただけます。
なお、弊社修理受付後のお問い合わせは、東京サービスセンターにて承ります。



ナビダイヤル 0570-001301

(市内通話料金でご利用いただけます。)

東京サービスセンター【宅配】【郵送】

〒174-0041 東京都板橋区舟渡1-12-11 ヘリオスⅡビル3階

営業時間 9:00~17:30 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

TEL 03-3960-5140 (代) FAX 03-3960-5147

大阪サービスセンター【窓口】【宅配】【郵送】

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場1-17-9 パールビル2階

営業時間 9:00~17:00 (土・日・祝日、弊社休業日を除く)

TEL 06-6271-7996 (代) FAX 06-6271-3612

ショールーム・ギャラリー

リコーイメージングスクエア新宿(修理受付可)

〒163-0690 東京都新宿区西新宿1-25-1 新宿センタービルMB(中地下1階)

営業時間 10:30~18:30(毎週火曜日、年末年始、ビル点検日を除く)

TEL 03-3348-2941 (代) FAX 03-3345-8076

リコーイメージングスクエア銀座

東京都中央区銀座5-7-2 三菱ドリームセンター9階

営業時間 11:00~19:00(毎週火曜日、年末年始、ビル点検日を除く)

TEL 03-3289-1521

リコーイメージング株式会社

〒174-8639 東京都板橋区前野町2-35-7

☆仕様および外観の一部を予告なく変更することがあります。
53077